



スーパーボウル

新型コロナウイルスの感染再拡大が心配される場所ではありますが、米国最大のスポーツイベントである「スーパーボウル」は、観客数を大幅に制限したうえで、例年どおり2月上旬の日曜日に開催される予定になっています。

ご存知の方も多いと思いますが、「スーパーボウル」とは、ナショナル・フットボール・リーグ (NFL) の2つのリーグ、アメリカン・フットボール・カンファレンス (AFC) とナショナル・フットボール・カンファレンス (NFC) の各優勝チームが対戦する試合です。

日本では「アメリカンフットボール (通称アメフト)」と呼ばれていますが、アメリカ人が自ら「アメリカン」ということはなく、こちらでは「フットボール football」と呼ばれています。ちなみに、アメリカ英語ではサッカーはsoccerですが、イギリス英語ではサッカーはfootballですので、紛らわしいことになります。

NFLは全米各地に32チームありますが、現在、スーパーボウル出場をかけたプレーオフが行われている真っ只中です。今年の出場チームはまだ決定していませんが、私が興味を持っているチームをご紹介します。

1. ピッツバーグ・スティーラーズ (Pittsburgh Steelers)

ペンシルベニア州ピッツバーグを本拠地とするチームです。私はこのチームの応援をしています。私自身はピッツバーグとは縁もゆ

かりもないのですが、日本にいる間、阪神タイガースのファンだったことから、同色系 (黒と黄色) をチームカラーとするスティーラーズにDNAレベルで惹きつけられたというわけです。熱狂的なファンで知られるところも共通しており、本拠地のスタジアムがたくさんのファンで埋め尽くされるのはもちろんのこと、相手方のスタジアムにも相当数のファンが詰めかけます。スティーラーズファンの応援は熱く、テリブルタオル (Terrible Towel) という黄色のタオルを振り回すことで有名です。

スティーラーズ (Steelers) という名称は、ピッツバーグがかつて鉄鋼業の街だったことに由来しているそうです。私は当初これをStealersと勘違い (steal「盗む」という意味から、勝手に「勝ち星を盗む人」と解釈) しており、この話をするると大抵のアメリカ人が笑ってくれます。

現在のピッツバーグには、かつて鉄鋼業が盛んだったという面影はあまりなく、金融やバイオ、教育に力を入れ、「ラストベルト (錆



ピッツバーグ・スティーラーズのテリブルタオル (Terrible Towel)

<https://steelcityblitz.com/steelers-finish-2016/>

びついた工業地帯の意)」から、全米有数の起業の街へと転身を遂げた場所として知られています。試合観戦のためピッツバーグに行ったことがあります、古い駅舎などの鉄道施設をレストラン街に改装したり、なかなか洒落た街並みという印象を受けました。

2. ダラス・カウボーイズ (Dallas Cowboys)

テキサス州にはダラス・カウボーイズとヒューストン・テキサズがありますが、テキサス州出身である私のパートナーはダラス・カウボーイズの応援をしています。

カウボーイズのファンは、このチームをアメリカを代表するビッグクラブと思っているようですが（チームのロゴにも America's Teamと書かれています）、他チームのファンからは勝手に決めんな！と思われているようです。

近年は低迷が続き、彼はカウボーイズのファンをやめて、強いチームのファンになりたいと言っていますが、そう簡単に好きなチームは変えられません！



ダラス・カウボーイズ

<https://www.stationbay.com/images/products/f30105.jpg>

3. ワシントン・フットボールチーム (Washington Football Team)

私が暮らすワシントンDCエリアのチームです。スタジアムはワシントンDCではなく、近郊のメリーランド州ランドーバーに位置しています。

長らく「ワシントン・レッドスキンス (Washington Redskins)」という名称を使用していましたが、先住民族の蔑称であるとして批判の対象となっていました。2020年5月の黒人男性殺害事件を発端としたBLM運動の広がりにより、チーム名称が本格的に問題視され、この名称はようやく廃止されることになりました。2020年シーズンでは、暫定的に「ワシントン・フットボールチーム」という名称とともに、「W」のロゴが用いられることになりましたが、チームカラーのえんじ色と相俟って、日本人の私からすると早稲田大学にしか見えないロゴとなっています。

「スーパーボウル」は、テレビ番組の年間最高視聴率を記録するなど非常に注目されるイベントです。試合そのものだけでなく、ハーフタイムに開催されるショーや、世界で最も高価とされるテレビ中継時のコマーシャルも大きな話題となります。

今年はフロリダ州タンパ、来年はカリフォルニア州ロサンゼルスで行われる予定とのこと。ロサンゼルススタジアム (SoFi Stadium) は新設されたもので、2026年のFIFAワールドカップや2028年のロサンゼルスオリンピックでも使用予定とのこと。

新型コロナウイルス問題が一日も早く終息し、これらのスポーツイベントをたくさんの観客のみなさんの熱気とともに楽しめる日が戻ってくるよう願ってやみません。

筆者紹介



加藤奈津子 (かとうなつこ)

世界各地に展開するUnited GIPsの米国グループ事務所 United IP Counselors, LLC代表。米国パテント・エージェント。京都大学法学部卒業。ワシントンDCのジョージワシントン大学大学院にて米国知的財産法の修士号を取得するとともに、パテント・エージェント受験資格を得るに十分な技術系の単位を米国の大学にて取得。趣味はスポーツ観戦。ワシントンDC近郊在住。